

福岡地区水道企業団水道用水供給事業の令和2年度決算の要領及び

令和3年度上半期の業務状況（第97回公表）

目 次

1 令和2年度決算の要領

(1) 決算の概要	1頁
(2) 業務量	1頁
(3) 損益計算書	2頁
(4) 貸借対照表	2頁

2 業務状況（令和3年4月1日から同年9月30日まで）

(1) 概況	3頁
(2) 事業報告書	3頁
(3) 損益計算書	4頁
(4) 貸借対照表	4頁
(5) 企業債及び一時借入現在高	4頁

1 令和2年度決算の要領

(1) 決算の概要

当企業団では、構成団体に安全で良質な水道用水を安定的に供給するために、用水供給事業や施設の改良・更新、耐震化等の事業を実施しております。

令和2年度は、筑後川流域において、8月は平年の3割程度、10月以降は平年の8割程度の少雨となりましたが、年間を通すと平年値を超える降雨量があり、安定して用水供給を行うことができました。

また、主要事業としては、牛頸浄水場等の設備について計画に基づいた更新を行うとともに、警固断層対策や下原系・夫婦石系送水管の管路整備事業を行い、耐震化等の機能強化を推進しました。

五ヶ山ダムについては、構成団体への用水供給を早期に開始するため、河川管理者である福岡県の承認を得て、運用開始前の令和2年7月30日に用水供給を開始し、その後、令和3年1月21日に正式にダムの運用が開始されました。

これにより、当企業団の長年にわたる水源開発が完了しましたが、近年は少雨と多雨の二極化が懸念されており、引き続き渇水への対応を行い、構成団体への安定供給に努めてまいります。

今後、当企業団は維持管理の時代へと移行することとなり、施設の改良・更新、耐震化等の事業や、供用開始後37年を経過している福岡導水施設の地震対策事業にかかる費用の増加が見込まれることから、計画的・効率的な事業推進に取り組んでまいります。

(2) 業務量

区 分	令 和 2 年 度	令 和 元 年 度	増 減
用 水 供 給 先	6市、6町、1企業団、 1事務組合	6市、6町、1企業団、 1事務組合	-
用 水 供 給 水 量	90,171 千m ³	88,488 千m ³	1,683 千m ³
給 水 収 益	11,430,084 千円	11,226,093 千円	203,991 千円

(3) 損益計算書(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位:千円)

区 分	金 額
総 収 益 (A)	11,607,271
営 業 収 益	10,395,415
営 業 外 収 益	1,211,856
特 別 利 益	0
総 費 用 (B)	9,966,961
営 業 費 用	9,610,411
営 業 外 費 用	350,958
特 別 損 失	5,592
差引損益(A)-(B)	1,640,310

(4) 貸借対照表(令和3年3月31日現在)

(単位:千円)

資産の部		負債・資本の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
固 定 資 産	139,589,789	固 定 負 債	11,824,714
流 動 資 産	11,011,584	流 動 負 債	6,557,054
		繰 延 収 益	29,548,537
		資 本 金	95,775,064
		剰 余 金	6,896,004
計	150,601,373	計	150,601,373

2 業務状況

(1) 概況

令和3年度上半期は、6市、6町、1企業団、1事務組合に対し、46,917,450立方メートル（一日平均256,380立方メートル）の水道用水を供給いたしました。令和2年7月30日に五ヶ山ダムにかかる用水供給を開始したことに伴い、前年度同期に比べ、1,423,885立方メートル（一日平均7,781立方メートル）、率にして3.1パーセント増加いたしました。

主要事業につきましては、「水道ビジョン2018」に基づき、管路の耐震化や施設の更新・改良など、計画的な施設整備等を推進いたしました。

今後も、安全で良質な水道用水を安定的に供給するため、適切な施設の維持管理と計画的な施設整備に取り組んでまいります。

(2) 事業報告書

上半期用水供給総水量

(単位: m³)

用水供給先	用水供給水量		対前年度比較	
	令和3年度上半期	令和2年度上半期	増減	比率(%)
福岡市	25,930,550	25,607,050	323,500	101.3
大野城市	2,934,455	2,833,475	100,980	103.6
筑紫野市	2,627,100	2,138,200	488,900	122.9
太宰府市	2,096,455	2,005,755	90,700	104.5
春日那珂川水道企業団	2,109,600	2,123,620	△ 14,020	99.3
古賀市	1,499,180	1,406,800	92,380	106.6
宇美町	1,334,495	1,187,705	146,790	112.4
志免町	1,152,900	1,140,800	12,100	101.1
須恵町	864,215	843,655	20,560	102.4
粕屋町	1,393,495	1,372,935	20,560	101.5
篠栗町	831,280	801,350	29,930	103.7
新宮町	1,022,905	991,820	31,085	103.1
宗像地区事務組合	427,370	427,370	0	100.0
糸島市	2,693,450	2,613,030	80,420	103.1
合計	46,917,450	45,493,565	1,423,885	103.1

(3) 損益計算書(令和3年4月1日から令和3年9月30日まで)

(単位:千円)

区 分	金 額
総 収 益 (A)	6,442,617
営 業 収 益	5,839,029
営 業 外 収 益	600,513
特 別 利 益	3,075
総 費 用 (B)	4,617,672
営 業 費 用	4,472,800
営 業 外 費 用	144,872
特 別 損 失	0
差引損益(A)-(B)	1,824,945

(4) 貸借対照表(令和3年9月30日現在)

(単位:千円)

資産の部		負債・資本の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
固 定 資 産	137,543,256	固 定 負 債	11,824,714
流 動 資 産	9,450,798	流 動 負 債	1,526,151
		繰 延 収 益	29,031,711
		資 本 金	97,667,149
		剰 余 金	6,944,329
計	146,994,054	計	146,994,054

(5) 企業債及び一時借入現在高(令和3年9月30日現在)

ア 企業債の現在高

(単位:百万円)

令 和 2 年 度 末 現 在 高	令 和 3 年 度 上 半 期		令 和 3 年 度 上 半 期 末 現 在 高
	発 行 額	償 還 額	
11,466	0	966	10,500

イ 一時借入金の現在高

なし